

Quarterly Journal of Seismology

Vol. XXVII

報 時 震 驗

第 27 卷

昭和 37-38 年

気 象 庁

Published by the Japan Meteorological Agency

Tokyo

1962-1963

第 27 卷 総 目 次

第 1 号

島 垣：近地地震より観測される L_g 相の速度	1
田中康裕：群発地震の偶発性について	7
矢崎敬三：1 倍強震計ばね強度測定試験報告	17
箱田顕雄：四国周辺の津波史料について	23

要報

荒川秀俊：地震古記録慣用における一つの誤り	37
名古屋地方気象台：発動発電機による地面の振動測定について	37
鹿児島地方気象台：鹿児島県吉松町付近一帯に頻発した地震について	38
甲府地方気象台：地震計に対する道路舗装の効果について	40
釧路地方気象台：昭和 36 年 8 月 12 日釧路沖地震についての状況報告	41

第 2 号

昭和 36 年 8 月 19 日北美濃地震調査報告	43
札幌管区気象台・帯広測候所：昭和 37 年 4 月 23 日広尾沖地震調査報告	69
仙台管区気象台：昭和 37 年 4 月 30 日宮城県北部地震調査報告	79

第 3 号

田中康裕：那須山付近の地震と火山活動	101
安井 豊：南九州の群発地震についての一調査	109
坂本一美：稚内における地震記象型の調査	125
高谷喜一：室蘭の観測資料から見た北海道周辺の地震活動域について	129

第 4 号

竹山一郎：地震計用増幅器のトランジスタ化について	141
渡辺偉夫：津波のマグニチュードを定める一方法と津波判定への応用	149
関 彰：松代における初動からみた地震活動域について	163

Vol. XXVII Contents

No. 1

- H. Sima : On the Velocity of *Lg* Waves in Japan1
 Y. Tanaka : Contingency of the Occurrence of Earthquake
 Swarms7
 K. Yazaki : Strength Test of the Springs for Strong Motion Seismometer.....17
 A. Hakoda : Historical Records of Tsunami on Shikoku Island and Vicinity.....23

Notes

- H. Arakawa : A Remark on the Use of Historical Earthquake Record.....37
 Nagoya L. M. O. : Vibration of Ground Caused by a Dynamo.....37
 Kagoshima L. M. O. : The Earthquake Swarm in Yoshimatsu Town, Kagoshima
 Prefecture38
 Kofu L. M. O. : Effect of Asphalt Paving on Reducing Ground Vibration
 Recorded by a Seismograph40
 Kushiro L. M. O. : Report on the Kushiro-oki Earthquake of August 12,
 1961.....41

No. 2

- The Kitamino Earthquake of August 19, 1961.....43
 Sapporo D. M. O. and Obihiro Weather Station : The Hiroo-oki Earthquake
 of April 23, 1962.....69
 Sendai D. M. O. : The Earthquake in the Northern Part of Miyagi Prefecture
 on April 30, 196279

No. 3

- Y. Tanaka : Earthquake near and Volcanic Activities of Volcano Nasusan.....101
 Y. Yasui : An Investigation on Some Earthquake Swarms in Southern
 Kyushu.....109
 K. Sakamoto : Classification of the Types of Seismograms Obtained at
 Wakkanai125
 K. Takaya : Investigation of Seismic Regions in and near Hokkaido using
 the Observational Data at Muroran129

No. 4

- I. Tekeyama : A Transistorized Amplifier for Seismographs 141
 H. Watanabe : A Method of Determining Magnitude of Tsunami and its
 Application to Tsunami Warning..... 151
 A. Seki : Relations between the Distribution of Epicenters and Initial Motion
 of Earthquakes Observed at Matsushiro..... 165

「駿震時報」投稿上の注意事項

- (1) 報文は原稿用紙に横がきではっきりと書き、当用漢字新かなづかいを用いる。句読点、. は1字分あけ、数字はアラビア数字とする。記号 a と α と d , C と c , e と l と ρ , 0 と O と σ , r と γ , S と s , W と w , Z と z と 2 , などはまぎらわしいから特にはっきり書く。
- (2) 論文の長さは当分のあいだ付図を含めて刷上がり8ページ以内、ただし、付図は刷上がり合計3ページ以内とする。
- (3) 報文が論文の場合、その初めに欧文の題目および内容要約をつけ、図、写真および表の説明は欧文とする。報文が報告の場合は欧文の題目をつける。
- (4) 付図は濃いすみで、ていねいに描き、むだな余白のないようにする。図中の文字は縮めても、小さくなりすぎないよう大きめに書く。注や説明はわく外に活字にうつるようにする。
- (5) 写真は鮮明なもので、変色やよごれのないものにかぎる。
- (6) 欧文題目、内容要約および原稿中の欧文は活字体でわかりやすくかく。欧文題目、内容要約は、できればタイプライターで打つ。

昭和38年3月25日印刷
昭和38年3月30日発行

編集兼 気 象 庁
発行人

東京都千代田区大手町1ノ7

印刷人 田 中 春 美

東京都台東区東黒門町3

印刷所 田中幸和堂印刷株式会社

東京都台東区東黒門町3